

肺炎球菌ワクチン予防接種の費用を一部助成します



日本人の死因は、1位「がん」、2位「心臓病」、3位「脳卒中」、4位が「肺炎」となっています。特に肺炎は年齢とともに重症化しやすくなり、死亡率も高くなります。

肺炎球菌ワクチンは、肺炎の中で最も多い原因となる「肺炎球菌」による感染を防ぐためのワクチンです。滋賀県後期高齢者医療広域連合では、高齢者の皆さんの健康保持・増進を図るため、肺炎球菌ワクチン予防接種費用の一部を助成します。

接種を希望される方は、まずはかかりつけの医療機関にご相談ください。

- ▼助成金額 3,000円
- ▼自己負担額

接種費用は医療機関により異なります。接種費用から助成金(3,000円)差し引いた額を医療機関の窓口でお支払いください。

▼対象者

- ・滋賀県後期高齢者医療被保険証をお持ちの方で、医師が接種の必要を認める方
- ・過去5年間に肺炎球菌ワクチンを接種したことがない方

▼接種場所(市内指定医療機関)

マキノ	・マキノ病院・マキノ駅前診療所
今津	・今津病院・藤井医院・安井医院 ・あいりんクリニック・前川クリニック ・けいこピュアクリニック
朽木	・朽木診療所
新旭	・本多医院・藁園本多医院 ・澤村クリニック・片岡クリニック ・まつもと整形外科・小林クリニック
安曇川	・氷室内科医院・土田医院・浮田医院 ・澤村医院・東医院・多胡クリニック
高島	・小篠医院・公立高島総合病院

▼接種方法

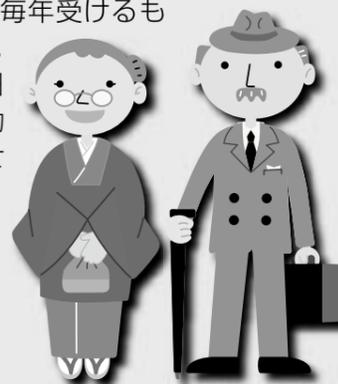
接種を希望される指定医療機関で予約をとり、医療機関に備え付けてある問診票をご記入ください。

▼持ち物

滋賀県後期高齢者医療被保険証をお持ちください。

▼注意事項

- ・この予防接種は、あくまでも接種を希望する方に行う「任意接種」です。かかりつけの医師とよく相談し十分理解した上での接種をお願いします。
- ・このワクチンの免疫効果は、接種後5年間有効とされており、毎年受けるものではありません。
- ・平成23年7月1日より前の接種は助成対象となりません。



問 滋賀県後期高齢者医療広域連合

☎077(522)3013

問 保険年金課 ☎(25)8137

受賞おめでとう ございます

平成23年春の叙勲

栄えある平成23年春の叙勲を受けられた高島市内の方々をご紹介します。(順不同)

《瑞宝双光章》

公務に長年にわたり従事し、成績を挙げた方が対象

- 小林 久真さん 元2等空尉(防衛功労)
- 高城 恭一さん 元1等陸尉(防衛功労)
- 伊庭 孝さん 元高島市消防団団長(消防功労)

《瑞宝单光章》

公務に長年にわたり従事し、成績を挙げた方が対象

- 三田村 兼一さん 元3等陸尉(防衛功労)

問 行政課 ☎(25)80000

市内バスの収支状況

バス交通は、地域の皆さんの移動手段として、昨年は延べ約47万人の方に利用いただきました。しかし、一方で利用が非常に少ない路線もあり、これらの路線を維持するために多額の費用が必要となっています。(左表「コミュニティバス等運行事業 収支状況」参照)

▼コミュニティバス等運行事業 収支状況(比較)

	平成22年度	平成21年度
運賃等収入 A	1億7,477万円	1億8,014万円
運行等費用 B	4億5,427万円	4億5,151万円
収支比率 A÷B	38.5%	39.9%
欠損額 A-B	▲2億7,950万円	▲2億7,137万円
市負担額	2億5,668万円	2億4,876万円
利用者数	470,081人	485,015人

*収支状況は前年10月1日から当該年度の9月30日までです。

このようなことから、今年4月から、効率性と利便性が向上するよう乗合タクシーなどを組み入れた方法で運行しています。

また、これから更に多くの方に利用いただき、より身近な公共交通機関となるよう工夫していきます。

未永く利用していただける公共交通機関としていくためには、皆さんのご利用が必要です。お出かけの際には、ぜひ公共交通機関をご利用ください。

バス交通に関するご意見等は、お気軽に交通対策課までお寄せください。

問 交通対策課

☎(25)00588